



講演する事業承継センターの内藤博会長＝大分市金池町の県中小企業会館

県が事業承継推進の取り組み加速

支援人材の育成強化

経営者の高齢化や後継者不足による企業の廃業を防ぐこと、県は本年度、事業承継の推進に力を入れている。事業を引き渡す側、引き継ぐ側だけでなく、支援に当たる人材の育成を目的にした研修会も初めて開催。それぞれの立場から事業承継について理解を深める機会を設け、早期かつ計画的な承継を促進する。

多角的視点で円滑に

県によると、県内の経営者の中、53・3%は60歳以上。うち後継者不在の企業は45・4%に上り、小規模事業者の後継者不足や廃業の増加は深刻な課題になつていい。

このため県は本年度から県事業引き継ぎ支援センター（東京タワー（大分市）などと連携した支援事業を展開していく。

6、7日は大分市金池町の県中小企業会館で、事業承継を後押しする「伴走支援人材」の育成研修会を開いた。事業者の課題やニーズをいち早くキャッチし、円滑な事業承継につなげるスキルを身に付けてもらう

講演する事業承継センターの内藤博会長＝大分市金池町の県中小企業会館

（衣笠由布妃）



支援者として必要な要素を学ぶ参加者

6、7日は大分市金池町の県中小企業会館で、事業承継を後押しする「伴走支援人材」の育成研修会を開いた。事業者の課題やニーズをいち早くキャッチし、円滑な事業承継につなげるスキルを身に付けてもらう

（衣笠由布妃）

講演する事業承継センターの内藤博会長＝大分市金池町の県中小企業会館

（衣笠由布妃）

から事業承継につながる取り組みを進めている。

（衣笠由布妃）

（衣笠由布妃